

## 施策評価調書

### 1 施策の概要

(1)	施策名	介護保険サービスの充実					
(2)	総合計画の体系	第 3 章	健康で安心して暮らせるまちづくり				
		第 2 節	高齢者の暮らしを支えるまちづくり				
		第 30 細節	介護保険サービスの充実				
(3)	事業費など (単位:千円)	項目\年度(平成)		26年度決算額	27年度決算見込額	28年度予算額	
		事業費(A)		20,948,753	22,766,540	23,741,393	
		従事職員数		11.75 人	14.50 人	12.20 人	
		所要人件費(B)		95,628	129,526	106,998	
		総事業費(A+B)		21,044,381	22,896,066	23,848,391	
		財源内訳	収入	国庫支出金	4,543,568	4,826,050	5,189,848
				府支出金	2,982,931	3,165,196	3,375,784
				その他	10,764,179	11,446,200	11,973,156
			市負担	地方債	0	0	0
				その他	2,740,074	2,916,487	3,295,162
一般財源	13,629			542,133	14,441		

### 2 評価の指標(施策に係る成果指標)

指標項目		項目\年度(平成)	26年度実績	27年度実績	28年度計画
指標内容	介護給付を行うことにより要介護者・要支援者が必要なサービスを受けることができること。	目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	目標値の設定は困難です。	達成度(%)	0.0	0.0	
指標内容	利用者の1割負担の上限を設けることで、負担を軽減し、要介護・要支援者が必要なサービスを受給できること。	目標値 (単位:)	0.00	0.00	0.00
		実績値 (単位:)	0.00	0.00	
目標値の積算方法	目標の数値設定は困難です。	達成度(%)	0.0	0.0	

### 3 施策の点検(施策を進めるうえでの課題)

高齢者が増加しているため、要介護認定者、介護給付費も増加しています。介護保険制度の充実が求められており、国に対して介護保険制度の要望を引き続き行っていく必要があります。

介護給付適正化を行うことにより、介護給付を必要とする被保険者に対し適正な認定を行い、必要とするサービスを過不足なく提供されるよう、介護保険事業者に適切に提供されるよう促し、適切な介護サービスを確保しつつ、介護保険料の上昇を抑制することで介護保険制度の信頼感を高めていく必要があります。

4 施策の評価

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低						今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	
1	居宅介護サービス等給付事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00432	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
2	施設介護サービス等給付事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00433	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
3	居宅介護福祉用具購入事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00434	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
4	居宅介護住宅改修事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00435	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
5	居宅介護サービス計画等給付事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00436	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
6	地域密着型介護サービス等給付事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00437	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
7	介護予防サービス等給付事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00438	なし	大	20	18	20	18	12	88	縮小
8	介護予防福祉用具購入事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00439	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
9	介護予防住宅改修事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00440	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
10	介護予防サービス計画等給付事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00441	なし	大	20	18	20	18	12	88	縮小
11	地域密着型介護予防サービス等給付事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00442	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
12	高額介護サービス事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00444	なし	大	20	18	20	18	12	88	縮小
13	高額医療合算介護サービス事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00445	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
14	特定入所者介護サービス等事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00446	なし	大	20	18	20	18	12	88	継続
優先順位をつけるにあたっての考え方		介護保険サービスの基本である給付費事業を優先としました。また、今後機能強化が求められる地域包括支援センター事業や健都高齢者向けウェルネス住宅整備関連事業など吹田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の目標達成のために必要な事業を上位としています。										

次年度の優先順位	施策を構成する事務事業名	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への貢献度	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低					合計	今後の方向性 (実施計画)
						妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性		
15	認定調査等事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00431	なし	大	20	20	20	20	12	92	縮小
16	委託型地域包括支援センター事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00412	なし	大	20	16	18	18	16	88	拡充
17	高齢者・介護家族電話相談事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00415	なし	大	20	16	18	20	18	92	継続
18	介護相談員派遣事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00449	なし	大	20	18	20	18	20	96	継続
19	地域密着型サービス整備補助事業	高齢福祉室	00394	全部	大	20	14	14	18	20	86	継続
20	高齢者向け複合居住施設用地取得活用事業	高齢福祉室	01488	全部	大	18	18	18	18	20	92	継続
21	介護保険情報提供事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	01298	なし	大	20	18	16	20	18	92	継続
22	介護給付費通知事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00450	なし	大	20	18	16	18	20	92	継続
23	社会福祉法人等による利用料負担の軽減措置に伴う助成事業	高齢福祉室	00454	なし	大	20	14	20	18	20	92	継続
24	居宅サービスに係る利用者負担額の助成事業	高齢福祉室	00452	全部	大	18	16	18	18	18	88	継続
25	住宅改修支援事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00451	なし	大	14	14	18	16	20	82	継続
26	第1号被保険者保険料還付事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	00448	なし	大	20	18	20	20	20	98	継続
27	第1号被保険者還付加算金事業(介護保険特別会計)	高齢福祉室	01110	なし	大	20	18	20	20	20	98	継続
28	訪問介護利用者に対する利用者負担額軽減措置事業	高齢福祉室	00453	なし	大	10	14	20	18	20	82	継続
優先順位をつけるにあたっての考え方		介護保険サービスの基本である給付費事業を優先としました。また、今後機能強化が求められる地域包括支援センター事業や健都高齢者向けウェルネス住宅整備関連事業など吹田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の目標達成のために必要な事業を上位としています。										

次年度の優先順位	施策を構成する	室課名	事業番号	市単独事業区分	施策への	各視点からの評価 (20 → 4) 高 → 低					今後の方向性
----------	---------	-----	------	---------	------	-------------------------------	--	--	--	--	--------

優先順位	事務事業名	至誅名	番号	事業区分	の貢献度	妥当性	有効性	効率性	公平性	持続可能性	合計	(実施計画)
29	認知症高齢者グループホーム等の防災改修等支援事業	高齢福祉室	00395	全部	大	14	16	12	18	16	76	継続
30	老人福祉施設建設費借入利子補給事業	高齢福祉室	00384	全部	大	14	14	10	18	14	70	終期の設定
31											0	
32											0	
33											0	
34											0	
35											0	
36											0	
37											0	
38											0	
39											0	
40											0	
41											0	
42											0	
優先順位をつけるにあたっての考え方		介護保険サービスの基本である給付費事業を優先としました。また、今後機能強化が求められる地域包括支援センター事業や健都高齢者向けウェルネス住宅整備関連事業など吹田市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画の目標達成のために必要な事業を上位としています。										